

ドリームちゅうおう

10

DREAM CHUOH
OCTOBER 2019
No.261



今月号のCONTENTS

- 02 特集
- 04 あぐりキッズスクール
- 05 青壮年部・女性会の活動紹介 & 地域情報発信室
- 06 ～次代を担う～ & 農の匠からのメッセージ
- 07 トピックス & 中部農業みらい宣言
- 15 JA information
- 16 直売所探検隊「満菜館」
- 17 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAからのお知らせ
- 18 読者からのお便り紹介/川柳
- 19 旬を食べちゃおう! おうちでごはん
- 20 クロスワードパズル

「星空舞」いよいよ販売開始!!

2018年10月に鳥取県オリジナル品種米「星空舞(ほしぞらまい)」が誕生し、今年から本格的な栽培がスタートしました。

鳥取県農業試験場が約20年かけて開発した「星空舞」は、星取県にちなんで「星のように輝く美味しさ」をキャッチコピーに、炊いたご飯のツヤや光沢に優れ、美味しさの指標である「味度値」が非常に高いのが特徴です。

5年後には、鳥取県全体で3,000haまで栽培面積を伸ばし、県を代表するブランド品種としての地位を確立させていきます。ぜひ一度ご賞味ください!

「星空舞」の特徴

1. ご飯のツヤが際立つ美味しい炊き上がり
2. 粒感がありはね返る食感
3. 冷めても食感が変わらず美味しい!
4. 収穫期は「コシヒカリ」と「きぬむすめ」の間
5. 倒れにくくいもち病にかかりにくい!
6. 夏期の高温に強く玄米等級が優れる!

星空舞が本格栽培することを受けて、鳥取県「星空舞」ブランド化推進協議会は今年、県内の49カ所のほ場を回り現地調査を実施しました。

7月上旬には幼穂形成期の草丈や葉色などの調査、9月上旬の収穫期前には稲の穂数などを調査し、データの収集を行うことで生産技術の確立に努めます。



星空舞 栽培行程(目安)

- 田植え
5月下旬(25日頃)
・坪あたり50~60株植え
- 中干し
7月上旬(田植えから35日後)
- 出穂期
8月中旬(11日頃)
- 収穫
9月下旬(20日頃)
・出穂期後40~50日を目安

※星空舞の栽培については、星空舞生産者登録が必要になります。詳しくは各営農センターまでお問い合わせください。



穂数を数える関係者ら



JA鳥取中央
「星空舞」地域研究会会長

岸田 佳人さん

「星空舞がコシヒカリときぬむすめの間を取ってバランスのとれた品種になってくれることを期待しますね。」

研究会として、今年は、全生産者からサンプル米を集めるので、その結果を見極めて品質向上にむけて会の方針や取り組みを行っていききたいです」



刈り取り作業の様子



直売所で、星空舞を試食！

星空舞の本格的な販売に先駆けて各直売所で試食宣伝会を実施しました。

9月21日には満菜館で炊き立てのおにぎりを来店者に配布。一口頬張ると「甘くておいしい」との声が上がりました。

10月2日(採れたてに会おう)の直売所の日には、直売所全店舗で星空舞と漬け物などを組み合わせた試食会を実施し、おいしさを消費者に伝えました。

県内では10月1日から直売所やスーパーなどで販売しています。鳥取県のブランド米「星空舞」をぜひご賞味ください!!



おにぎり配布の様子(満菜館)

第6回 あぐりキッズスクール

天神クラス

9月7日、天神クラスのスクール生16人が参加し、大山町にある鳥取県食肉センターの工場見学を行いました。同センターの宮本所長たちから説明を受けながら、センター内を見学！豚肉、牛肉の枝肉を初めて見たスクール生は「こんな大きな肉の塊みたことない！」と興味深々の様子でした。最後にはなんと、、、！A5ランクの鳥取和牛を試食！とろけるようなそのおいしさに全員が満面の笑みを浮かべていました♡

うまさぎる
うううう!!!!



牛さん豚さんに感謝して、
畜魂碑の前で記念写真



牛肉の
大きさに
圧倒。。。!



この白いのが
サシって言うんだよ
すごーい!



真剣に
話を聞きます

一番初めの
豚肉って
こんな感じ
なんだね!



箱詰めされたお肉を見学



みんなでこんなに
収穫しました!

9月21日、鴨水クラスのスクール生16人が参加し、梨の収穫体験とコンポート作りを行いました。はじめに、5月に植えた落花生と稲を観察。落花生を一株抜き、生育途中の実を触ったり観察したりしました。次に、関金の山本守夫さんの梨園で「二十世紀」の樹、丸ター本を収穫! 梨のコンポートの作り方も学習し、試食をしたスクール生は「甘くておいしい!」と大満足のカリキュラムとなりました♪

鴨水クラス



大きくて黄色になっただね!

切った梨に
砂糖をまぶすよ!



実が
柔らかいよ!



出来立てを試食!
「りんごマ〜」♡



収穫の仕方を
教わります

おっきいの
みつけ!

大量!!!「重くて
もてないよー笑」



下から上に
持ち上げて...



湯梨浜クラス

9月21日、第6回の湯梨浜クラスのスクール生16人と保護者14人が参加しました。最初に、「ちゃぐりん」を使って「米」についての学習した後、収穫された梨のサイズ、重さ、糖度をそれぞれはかり、地元湯梨浜町の特産品である「梨」を味わいました。最後はお待ちかねのBBQをして、みんなで楽しみながら地元の食材を満喫しました。

たくさん食べるぞ〜!



美味しい~!



梨の糖度を
検査中!



慌です、
ゆづくり

ちゃぐりんを使って勉強中!



皮むき職人!



みんなで
食べると
美味しいね



培土くんも作りました



火を使うので真剣です



この苗に決めた!



これくらいかな?



もう少し土を入れて



農高生のお姉さん
から教わります

北栄・琴浦クラス

9月21日、北栄・琴浦クラスのスクール生16人は倉吉農業高校で、花の寄せ植えとエリンギの植菌体験を行いました。農高生の指導でミニひまわりや葉牡丹を鉢に植え付けたり、ピンにエリンギの種菌を入れてフタの滅菌作業を行いました。鉢とピンは持ち帰り、苗や菌の管理をして成長を楽しみます。



女性会

各支部の活動を 紹介します!!

青壮年部



9/25 女性会生活部交流研修会

J A鳥取中央女性会生活部の部員21人が参加し、大山乳業の工場と、白鳳の郷で斎尾廃寺跡の見学を行いました。

大山乳業では、工場を見学しながら牛乳やヨーグルトが作られる過程を学び、山陰唯一の国指定特別史跡である斎尾廃寺跡では森下義雄さんガイドのもと、地域の歴史についての知識を深めました。



斎尾廃寺跡見学の様子

かっよく いつまでも ずっと なかよし K I ZU NA

倉吉市支部は148名の盟友が所属し、9つの地区支部から構成されています。

今回は、社支部の活動を一部紹介します。社支部は現在23名の盟友で活動しています。会員の大多数が蔬菜部に属しており、米栽培の傍ら、西瓜の栽培に取り組んでいます。社が倉吉西瓜を引っ張っていけるように、つながりを大切に、定期的に研修会等も開催して情報交換、交流を深めています。

倉吉市支部に興味のある方はぜひ事務局まで!!!



盟友のキャベツほ場での一枚!

地域情報 発信室

湯梨浜町 **亀井 満** さん

今回ご紹介するのは「ひょうたん作りの名人」湯梨浜町在住の亀井満さんです。

亀井さんのひょうたん作りのきっかけは平成6年の定年退職時に、地区のひょうたん作りの愛好家が集まった「ハワイ愛瓢会(あいひょうかい)」から誘いを受けた事によります。愛瓢会は地元の馬ノ山で、秀吉と対陣した智将吉川元春の縁起にちなみ、地産のひょうたんを知勇と開運をもたらす「大将瓢箪」として振興する事を目的としていました。当初はビニールハウスに6人が入り、様々な形や種類のひょうたん作りに精を出しました。また全日本愛瓢会に参加し、名産地や展示会を仲間と訪れては勉強や研鑽を重ね、地元のイベントや物産展で展示・即売等を行ってきたそうです。亀井さんはひょうたんに描く図柄のために、水墨画などの



▲連合展に出品された作品



様々な図版や本を購入して学んできました。しかし平面ではないひょうたんの表皮に思い通りに描くのは難しく、何度も修正してから焼きコテで線を入れて彩色するそうです。

亀井さんの作る湯梨浜町天女キャラクター「ゆりりん」を描いた作品は、役場に飾ると来訪者や職員から大人気!

取材時に倉吉博物館で開催されていた、倉吉文化団体協議会の連合展にも出品され、工芸品愛好家の目を惹かせていました。

ただ残念な事に当時の愛瓢会のメンバーで残るのは御年84歳の亀井さんのみ。

「このままひょうたんの愛好家が少なくなってしまうのは残念です。趣味でやってみようかなと、興味のある方は一度訪ねてみてください」と語る亀井さん。

まだまだ描き作りたいひょうたんのある亀井さんからは、果てることのない熱い想いが感じられ、元気をもらった取材となりました。

へ次代を担うへ

農業とは「人生をかけて熱中できる仕事」

北栄町 らっきょう生産者 もりもとみつひろ 森本充裕さん(32)

今回登場していただくのは、森本充裕さんです。

先祖代々続く農家の次男として生まれた充裕さんは、東京農業大学を卒業した後、「もっと農業や経営について学びたい」という思いから、約2年間、長野県にある農業生産法人に席を置き、更に生まれ故郷の北栄町に戻って約1年間、地元農家さんの元で白ネギとらっきょうについて学びました。「中学生になった頃にはもう農業を継ぐ事は決めていました。小さい頃から毎日、家の柱としてしっかり働くお父さんの姿を見ていて子どもながらにかっこいいなあと思って、何よりこれで親孝行ができるっていうのもありましたね」と当時の思いを話します。そんな充裕さんも就農して今年で7年目。現在はらっきょう1.2ha、ねばりっこ30aを栽培しています。

「始めた頃はわからない事だらけで、生産部の先輩たちから本当にたくさんのおおかげ。特に悪天候が続いた時の対応力に先輩たちの凄さを改めて実感します。そんな先輩たちから教わった以上、責任を持つてきちんとしたものを作り続けたいと思います」と農業に対する強い決意を感じました。

「農業は、知れば知るほど何が正解かわからなくなる。もしかしたら、正解はないのかもしれないという奥の深さも楽しく思えるし、良いものができた時には辛い思いをした事も全て報われたような気分になる。農業は人生をかけて熱中することができると素晴らしい仕事です」と自信を持って話す充裕さんがとても印象的でした。目標は、一日も早く先輩たちのように「良いものを作り続ける技術を身につけて一人前になる事」と言います。趣味は旅行で、時間を見つけては家族みんなで出かけるようにしているそうです。

農業を通じていろんな人たちと積極的に関わりを持ち、感謝しながら一生懸命農業に取り組む充裕さん。これからも頑張ってください！応援しています！

農の



からのメッセージ

倉吉市

米生産者

梅田 うめだ ひろみつ 宏光さん(83)



梅田さんは、就農して約50年。米(コシヒカリ)をメインに栽培し、23年間JAの稲の協力員を務めていたこともあり。現在は県の農業試験場からの依頼でコシヒカリの生育調査に協力もしておられる方です。

農業へのやりがいをお聞きすると、「天候に左右される分大変なこともあるけど、その都度指導員と話し合って対策をし、収穫量が多く良い作物ができると作っていて良かったなあと思えるよ」と話す梅田さん。

「種を蒔き、芽が出て作物が大きく成長する様子を見るのが楽しみだなあ。1日1回は必ず畑へ行って成長を見ているよ」といい、長く農業をしていると作物への愛着も強くなっていると笑顔で話していただきました。

また、「これから米栽培を始める人には、除草剤を上手く使い、水管理を十分に行うこと、食味のいいものを作るために肥料を遅く撒かないことに気を付けてほしい」と話し、「稲の様子や気温を見て肥料を追加するなど臨機応変に対応することとても大切ですね」と、長年の経験から出た梅田さんならではのメッセージをいただきました！

9/24 健康づくり大会～女性会三朝支部～



「目指せ!! 三朝町人口」競技の様子 縄をなって長い縄にしています! 手をしっかりとつないでフープをくぐります

第37回目となる「健康づくり大会」を開き、女性会会員とJA役職員ら約70人が参加し、3チームに分かれて8種類の競技を行いました。

競技の一つ、「目指せ!! 三朝町人口」では、三朝町の人口6,470人(2019年8月末現在)にちなみ、チームで協力して農産物をかごに入れ、6,470gにどれだけ近づけるかを競い、会場には活気と笑顔が溢れました。

9/29 健康教室～女性会東伯支部～



谷川さんによる指導の様子

反応トレーニングに挑戦!

琴浦町総合体育館にて健康教室が行われ、59人が参加しました。コンディショニングコーディネーターの谷川哲也さんをお迎えし、自宅で出来る簡単体操として、転倒防止に効果がある「バランス片足立ち」、下半身を引き締める「スクワット」などの指導を受けました。最後には、2人1組になり「じゃんけんゲーム」を交えた反応トレーニングで楽しみながら気持ちのいい汗を流しました。

10/1 物流改革がスタートしました! ～安定的かつ継続的な物流サービスを目指して～



テープカットの様子

JA全農ととり中央物流センターが稼働開始しました。JA鳥取中央は、予約品配送の仕分け、配達業務を全農に委託し流通のスリム化を行います。全農は稼働に合わせてピッキング施設を導入し、効率的な仕分け業務を実施します。物流改革の実施により、配送体制の確立や、将来にわたって継続できる体制を構築し、統一したサービスの提供を目指します。

10/1 春作スイカで10億円突破! ～倉吉西瓜生産部販売反省会～



あいさつを行う長田部長

倉吉西瓜生産部は2019年度の倉吉西瓜販売反省会及び生産振興大会を行いました。今年は、春作の一般西瓜で10億1,466万8,000円と18年ぶりに10億円を突破! 出荷階級は昨年よりも1階級上の3L中心の4Lよりの玉流れとなり、糖度も過去最高水準で、高品質なスイカを出荷できました。生産振興大会では若手生産者の育成に力を入れることや、作付面積の拡大による安定出荷等を図っていくことを全体で確認しました。

9月の 中部農業 みらい宣言



会見の様子

9月のみらい宣言は、先月に引き続き日本海ケーブルネットサービスの4Kテレビを使い、映像と共に上半期の農産物の販売状況などについて報告しました。2019年度上半期農産物の中で過去最高の単価を記録した品目は6品目、総販売金額や10aあたりの販売金額を含めたところでは9品目に達しました。過去最高の平均単価を記録したのは、「プリンスメロン」、「クレオパトラメロン」、ぶどうの「デラウェア」「巨峰」「ピオーネ」、梨「ハウス二十世紀」の6品。果実に比べ野菜の販売が軟調傾向にあることも報告したうえで、栗原隆政組合長は「農産物の最高単価がどのように農家所得につながっているのかを検証し情報発信していく。これから始まる秋冬野菜では、全国の状況を把握しながら有利販売に努めていきたい」と意気込みを話しました。



9/7

東郷梨まつり

梨の詰め合わせ放題の様子

東郷果実部は、東郷梨選果場で第14回東郷梨まつりを開きました。

梨「二十世紀」の試食コーナーや、搾りたての梨ジュース試飲コーナーには、長い列ができ、梨のおいしさをアピール。「新甘泉」を使ったカレーも販売し、大盛況でした。

会場では、梨の詰め合わせ放題や梨の皮むき選手権などがあり、大人から子どもまで楽しみました。

9/22 青壮年部婚活イベント 「農コン〜アイスが溶けるほど恋したい〜」



協力しながらアイスとクレープを作りました♡

JA鳥取中央青壮年部は、大山町の「森の国」で婚活イベントを行いました。

農業者の後継者不足の解消や、独身部員の結婚への意識を高めること、地域に青壮年部活動を広く周知することで部員の拡大にもつなげます。

男女8人ずつが参加し、レクリエーションやアイス、クレープ作り、懇親会などで親睦を深め、マッチングタイムでは、5組のカップルが誕生しました♪

9/26 第16期いきいき農業塾閉講式



修了証書を受け取る受講生代表の馬淵直子さん

JA本所にて第16期いきいき農業塾閉講式が開催され、受講生、行政、JA関係者ら20人が出席しました。

農業塾は管内の新規就農者や家庭菜園者への栽培知識・技術の向上を目的としており、合計12回の講習を終えた受講生へ修了証書が贈られました。

閉講式終了後には、JA営農指導員によるニンニクの栽培管理や効能についての座学が行われ、次にバイテクセンターにてニンニクの植え付け、白ネギの土寄せ、またナス、ピーマンの収穫が行われました。

9/22 キッズ倶楽部創立式



創立式の様子

JA鳥取中央は、湯梨浜町のハワイアロハホールでキッズ倶楽部の創立式を開きました。

キッズ倶楽部とは妊娠中または2歳児未満の子どもを持つ保護者を対象にした出産・育児コミュニティーです。JAの子育て支援サポート事業として、地域貢献と次世代層とのつながり強化を目的に取り組んでおり、今期は168人が入会し、創立式には、会員や一般参加者ら422人が出席しました。



9/4

東郷小学校3年生が梨の収穫体験

梨の収穫に挑戦

湯梨浜町立東郷小学校3年生43人が梨「二十世紀」の収穫を体験しました。

この梨は、児童らが春から交配、小袋掛け、大袋掛けをして管理してきたものです。

「二十世紀」の古木「百年樹」を管理する生産者グループ「百年会」のメンバーやJA鳥取中央の職員、農業普及員らと収穫し、その後東郷梨選果場を見学して、甘くておいしい「二十世紀」を堪能しました。



9/16

梨の収穫体験 「満菜館 食農ふれあい交流会」

梨の収穫を体験する参加者

直売所「旬鮮プラザ満菜館」は、倉吉市にある西谷賢子さんの梨園で第5回目となる食農ふれあい交流会を開き、親子ら22人が梨の収穫体験を行いました。

西谷さんから梨の収穫の仕方について説明があった後、梨「二十世紀」の収穫を体験。もぎたての梨を食べた参加者たちは甘くて美味しいと、「二十世紀」のおいしさを堪能していました。試食後は、1人約2kgずつ梨を土産として持ち帰りました。

9/22 ぼろたん祭



販売コーナーの様子

琴浦町で栗「ぼろたん」のPRを目的としたぼろたん祭を行いました。

恒例の生栗の販売には長蛇の列ができ、準備した400kg(1kg入りで1,000円)は20分で完売しました。

会場には、6つの企業や菓子店舗が栗「ぼろたん」を使ったスイーツや栗ご飯などを販売しました。

栗「ぼろたん」は琴浦町農業委員会が農業者の高齢化と遊休地対策として2011年から新植を始めており、琴浦栗生産部では現在45人の生産者が7haの面積で栽培し4tの出荷計画の達成を目指しています。

9/19

2019 ゆりはまJA杯 ハワイあんオープン健康ゴルフ大会



参加者で記念撮影

旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部で行われ、39人が白熱した戦いを繰り広げました。

東伯ミートのお肉などの商品をかけて行われ、終了後の懇親会も含めて親睦を深めていました。

入賞者は以下の通りです。おめでとうございます！

優勝：岡崎 岩男	準優勝：武部 護
3位：野間 法子	4位：河野 英樹
5位：上本 武	6位：林 宗晴

中央営農センター

9/11 倉吉市長へ梨を贈呈しPR!～倉吉梨生産部～

倉吉梨生産部の谷本貴美雄生産部長と中橋俊雄副生産部長は、梨「二十世紀」を樹上で完熟させた「美味・熟つと梨」と「秋甘泉」を石田耕太郎倉吉市長へ贈呈しPRしました。今年は、病害虫も少なく、肌のきれいな梨に仕上がりと、谷本生産部長は「食味も非常に良く、立派な梨ができた」と報告。石田市長は「糖度もあり、みずみずしく口当たりなめらかな仕上がり。秋の味覚を消費者のみなさんに食べていただきたい」と太鼓判を押しました。同生産部では、141戸が58.8haで「二十世紀」を含めた梨を栽培しており、12万2,076箱(1箱=10kg)、4億7,488万9,000円の出荷、販売を目指します。



市長に梨を手渡す谷本生産部長(中央)と中橋副部長(右)

湯梨浜営農センター

8/30 梨品評会

湯梨浜町果実研究協議会は、東郷梨選果場で生産技術の向上を目指そうと、第46回梨品評会・第4回新甘泉品評会を行いました。露地梨「二十世紀」の部は44名(267玉)「新甘泉」の部は23名(69玉)が持ち込まれ、協議会の土海政信会長ら5名の審査員が外観や重量、糖度などを審査し、金賞には「二十世紀」の部では長谷川信博さん、「新甘泉」の部では福井公明さんが選ばれました。



審査の様子

北栄営農センター

9/24 4年連続6億円突破!～らっきょう販売反省会～

らっきょう生産部は、2019年度らっきょう販売反省会を行いました。

今年度は、3年ぶりに1,000tを超える1,012tの出荷量を記録し、4年連続で目標金額の6億円を突破。出荷面積は昨年比0.7ha減の50.7haでしたが、生育が順調であったため、反収は前年対比119.5%の1,995kg。1kg当たりの平均単価は洗いで722円、根付きで570円、合計販売金額は6億1,354万9,000円と大台を超えました。

会議では、引き続き高品質ならっきょう生産と好調な販売環境を維持するため、面積の維持・拡大、増収に取り組むことを全体で確認しました。



あいさつを行う竹本生産部長

琴浦営農センター

10/1 琴浦ブロッコリー販売対策会議

琴浦町で琴浦ブロッコリー販売対策会議を開き、生産者、取引市場関係者、JA関係者ら約30人が参加しました。2019年度上半期(2019年1月～7月)は、暖冬も影響しブロッコリーの栽培には恵まれ、ロスなく収穫出来たことと、昨年9月の豪雨で生育停滞していたものが1月以降に収穫となったことで、出荷数量が計画通りの出荷となりました。販売数量11万3,375箱(1箱=6kg)(前年対比136%)、販売金額2億3,826万5,000円(前年対比124%)で上半期を終了しました。下半期(2019年9月～12月)については、出荷量9万6,750箱(同)、2億1,285万円の出荷、販売を目指すとともに年間を通して21万125箱(同)、4億5,111万9,000円を目標に取り組んでいきます。



会議の様子

9/25 天然きのこ研修会



長澤研究員(右)から説明を受ける参加者ら

J A鳥取中央は天然きのこ研修会を開き、直売所出荷者、直売所担当職員ら18人が参加しました。

日本きのこセンター菌茸(きんじん)研究所の長澤栄史名誉研究員から、代表的な毒きのこの特徴、きのこに関する迷信などについてスライドを使いながら説明を受け、長澤研究員は「個々のきのこの特性をしっかりと覚えることが大事。少しでも疑問に思ったら図鑑の説明文をよく読んだり専門家に聞いてほしい」と呼びかけました。

講義後は、参加者が持参したきのこ一つ一つを確認しながら、特徴や毒性の有無を学び、知識を深めました。

9/13 抑制シンテツポウユリ査定会～大栄花き部会ユリ部～



出荷規格を確認する生産者たち

大栄花き部会ユリ部は、抑制シンテツポウユリ査定会を行い、出荷規格を確認しました。出荷は1月下旬まで続く予定です。

9月から出荷する抑制シンテツポウユリは、つぼみの時点で収穫し、およそ一週間後に開花。主に葬儀用としての需要が高く、同部が全国で唯一の産地になります。

今年は、10戸が1.2haで栽培し、22万本、2,420万円の出荷、販売を目指します。同部の井勢建二部長は「規格を再確認し、しっかりと大栄ブランドの良質な花を市場と消費者のもとへ届けていきたい」と話しました。

倉吉抑制(極実)スイカ査定会・出荷セレモニー～倉吉西瓜生産部～



上々の仕上がりを確認しました

倉吉西瓜生産部は抑制スイカ査定会と出荷セレモニーを行いました。「抑制極実スイカ」は一般より遅い時期に定植し、9月から出荷します。薄皮で甘みがあり、シャリ感とソフトな食感が特徴です。

9月2日の査定会では、生産者、行政、J A関係者ら約30人が参加し、持ち込まれた8玉の「抑制極実スイ



スイカを頬張る園児たち

カ」を査定。平均糖度が内側11.5度、外側11.3度と平年並みの高品質な仕上がりになりました。

9月6日のセレモニーでは倉吉市立高城保育園の園児が踊りで出荷を祝いました。同部では26戸が3.4haで栽培し、8,500箱(1箱=約15.5kg)を出荷、約3,000万円の販売を目指します。

9/18 自動車共済カウンターセールスロールプレイング大会



日ごろの成果を発揮する浅田さん

自動車共済カウンターセールスロールプレイング大会を開き、各支所の代表8人が、日ごろの成果を発揮しました。今大会は、窓口担当者のカウンターセールスにおける仕組みや知識の習得、提案スキルの向上を目的に行っています。出場者はタブレット型端末機「ラブレッツ」を活用しながら競技し、今回は画面や手元をプロジェクターに映しながらすることで推進スキルを共有し、出場者全体のレベルアップも図りました。下記の上位3名は、10月に行われる鳥取県大会に出場します。

優 勝＝浅田治子さん(赤碕支所)

準優勝＝宮脇福子さん(三朝支所)

3 位＝山本成美さん(泊支所)

9/14 刈り取りの安全を祈願～グリーンファーム大黒～



コンバインに塩をふり清めていく職員

グリーンファーム大黒は、稲の刈り取り作業出発式を行い、今年度の刈り取り作業の安全を祈願しました。

コンバインなどの農機具にお清めの塩と酒をふりかけて祈願。今年は作業受託として「コシヒカリ」や「ひとめぼれ」など51.5ha、同社栽培として、県育成のオリジナル新品種米「星空舞」も含め26.1ha刈り取る予定です。

10月中旬にかけて天候を見極めてコンバイン3台、オペレーター3人、従業員3人の6人体制で効率よく作業していきます。

9/19 柿生産部 販売会議



生育を確認する参加者ら

柿生産部は販売会議を行いました。

今年は、定期的な降雨もあり果実肥大は順調であることを報告。会議では、後半に価格が低迷しがちな「西条」を安定した販売ができるよう取り組んでいくことなどを検討し、その後、鎌田伸司さんのほ場で生育を確認しました。

同部では今年、「西条」「富有」「輝太郎」などを含め17.1haで栽培。1万5,970箱(1箱＝10kg)、4,898万円の出荷、販売を目指します。

9/12 JAバンク鳥取窓口ロールプレイング県大会



笑顔で接客する實重さん(左)と平岡さん(右)

J Aバンク鳥取窓口ロールプレイング県大会が行われ、本所の實重早織さんが見事優勝！ 赤碕支所の平岡真希さんが準優勝を飾り、J A鳥取中央初となるダブル入賞に輝きました！

今大会は、ロールプレイングを通じて信用窓口担当者の接客スキルの向上と商品・サービスの提案力の強化を狙いとして行っています。県内3 J Aから9人が出場し、来場者との会話や窓口対応からニーズの把握、情報収集や、セット推進の提供、提案力などを競いました。

上位3名は11月に東京都で開かれる「第6回 J A窓口担当者交流大会」に出場します。

イチゴ苗の植え付け順調～北栄ドリーム農場～



丁寧に植え付ける若山さん

北栄ドリーム農場は9月中旬からイチゴ苗の定植を始めました。2019年度は栽培ハウス25棟83aで「紅ほっぺ」5万1,640本、「とっておき」2,160本の計5万3,800本を植え付ける予定です。11月下旬から収穫し、県内の直売所や、加工業者に出荷します。2019年度は32.3t、3,880万円を目標に取り組んでいます。

地域おこし協力隊員の若山真夕さんは「丁寧かつ素早く植えることを心掛けて作業している。今後もしっかりと管理し収穫の時を迎えたい」と話していました。

9/14 第9回ジャンボかぼちゃコンテスト～満菜館～



入賞者の方々と栗原組合長

直売所「旬鮮プラザ満菜館」で、第9回ジャンボかぼちゃコンテストを行いました。琴浦町の福井和嗣さん出品のカボチャが88.3kgで「ジャンボかぼちゃ大賞」を受賞し、大会3連覇を成し遂げました。今年は、直売所出荷会員16人が32点を出品。過去5年間で最多の出品数となりました。

出品作は直売所敷地内に10月末まで展示されます。ぜひご覧ください！

いけめで賞＝伊藤 英之さん ベっぴんで賞＝中井くみこさん
芸術的で賞＝米田 典子さん 紅白で賞＝平野 敏彦さん
幻想的で賞＝田中 俊博さん がんばれ日本賞＝石田 繁幸さん



収穫する中川さん

大玉キャベツ生育順調

J A 鳥取中央の特産品秋冬キャベツが9月下旬から2月下旬にかけて収穫されています。今年の生育はおおむね順調に進み、適度な降雨もあったため大玉で高品質なキャベツに仕上がりました。管内では48haで栽培し、1億9,854万円を目標に取り組みます。

倉吉秋冬野菜生産部の中川晋詞さんは「おいしいキャベツを消費者に届けたいという一心で日々作業している」と話し、一玉ずつ丁寧に作業していました。同部では75人が40haで栽培し、1,520t、1億5,200万円の出荷、販売を目指します。



「ねばりっこのはさみ焼き」を作る米村さん

9/15

とりたん食材まるごと活用 コンクールに食材提供

J A 鳥取中央は、次世代を担う若者に、県産農畜産物の消費拡大とPRを行うことを目的に、鳥取短期大学が行う「2019“とりたん食材まるごと活用”料理コンクール」へ食材を提供しました。同JAが栽培する「ねばりっこ」を使ったモダン焼きや冷凍したスイカを使ったスムージーなどが調理され、審査の結果、米村絵美さんの「ねばりっこのはさみ焼き」が最優秀賞を受賞。「ねばりっこ」の、サクサクとした食感を残しながら鯉節のうまみをいれて、しそやのりで挟む等の斬新な発想や、簡単に作れることで普及しやすく、食品ロスの軽減につながるなどが評価されました。

9/19 JA鳥取中央 年金友の会会長会



会長会の様子

各支所の年金友の会会長とJA職員28人が出席しました。

令和元年8月末貯金残高、貸出金残高の実績や、JAバンク鳥取年金友の会グラウンド・ゴルフ大会の結果などを報告。

その後、今後の年金友の会における活動内容についての意見交換を行いました。

9/10 献穀米収穫



抜穂の儀の様子

湯梨浜町で、天皇即位に伴う「大嘗祭」に献納する献穀米を収穫する、大嘗祭供御献穀齋田抜穂式と収穫感謝祭が、奉仕者の藤井勝美さん、久野さん夫妻の田で執り行われました。藤井さん夫妻らが御刈女と見事に実った「コシヒカリ」を手作業で丁寧に刈り取りました。藤井さんは「天候にも恵まれ、いい稲ができた。脱穀などの作業をやり遂げ、献納の日まで誠心誠意務めたい」と話しました。

9/11 自動車・自賠責共済代理店感謝の集い



親睦を深める参加者

JA共済代理店感謝の集いをはわい温泉「羽衣」で行いました。

JA自動車・自賠責共済を取り扱っている共済代理店に日頃の感謝とJA職員との交流を深めるため、年に1回行っています。

代理店54店舗中26店舗が参加し、記念品贈呈、協議を行った後グラウンド・ゴルフ大会、懇親会で親睦を深めました。

9/25 JA-SSドライブウェイサービスコンテスト鳥取県大会



フルSS最優秀賞:中原さん セルフSS最優秀賞:本高屋さん

JA-SSドライブウェイサービスコンテスト鳥取県大会が旧中央給油所構内で行われました。給油所での接客技術の向上を目的として、フルSSとセルフSSの部に分かれて接客の基本技術を競い県内3JAから代表選手が出場しました。競技の結果、セルフSSの部でセルフ関金SSの本高屋拓さんが最優秀賞、逢束SSの藪内千加良さんが新人賞、フルSSの部で久米SSの中原桜さんが最優秀賞を獲得しました。

自然災害が多く発生しています! 県内の大きなものだけでもこんなに!

19312500218

平成12年10月
鳥取西部地震
鳥取県内支払件数
12,477件

平成28年10月
鳥取中部地震
鳥取県内支払件数
12,918件

平成29年1月～
雪 災
鳥取県内支払件数
4,072件

平成29年9月～
台風18・21・22号
鳥取県内支払件数
519件

平成30年2月～
雪 災
鳥取県内支払件数
1,174件

JA共済連鳥取調べ(令和元年5月末)

**地震 突風 雪災
洪水 土砂災害**

地震やケガにもしっかり備えられるJAの建物更生共済「むてきプラス」

- ①地震保障をあらかじめセット。
- ②火災や盗難はもちろん、台風、雪、ひょう、水災などの自然災害も幅広く保障。
- ③災害によるケガなどにも対応。
- ④満期共済金をお受け取りいただけます。
- ⑤「家財保障プラン」で大切な家財も安心。



この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

金融部からのお知らせ

定期積金にかかる
集金業務の終了について

JA鳥取中央では、令和2年1月末をもちまして定期積金にかかる集金業務を終了させていただきましたこととなりました。

利用者みなさまには一部ご負担をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在定期積金の掛金を集金させていただいているお客様におかれましては、順次口座振替へのご案内をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。

第7回（令和元年8月30日（金）開催）

- 1) 令和元年度第2・四半期仮決算について
- 2) 営業時間の変更について
- 3) Aコープ事業の移管について
- 4) 鳥取中央農業協同組合と子会社との出向契約並びに利益相反契約の承認について
- 5) 固定資産の取得並びに資金の借入について
- 6) 草森繁殖牛団地の売却及び除却について
- 7) 令和元年度産米の共同計算にかかる委託契約内容について
- 8) 令和元年鳥取中央生産者概算金の価格設定について
- 9) 店舗戦略（支所、出張所）の方針決定について
- 10) 資金の貸出について
- 11) 債権の直接償却について
- 12) その他

人事異動

【異動】（令和元年9月1日付）

- 一般職 喜田 陽一朗
新部署：畜産部畜産課 係長
旧部署：生活部葬祭業務課 係長
- 一般職 戸嶋 亮
新部署：倉吉支所金融課 係長
旧部署：羽合支所金融課 係長
- 一般職 桑田 鈴士
新部署：大鴨支所西倉倉出張所
旧部署：三朝支所金融課
- 一般職 三好 秀育
新部署：三朝支所金融課
旧部署：大鴨支所西倉倉出張所
- 一般職 楠本 直志
新部署：三朝支所組合員課
旧部署：三朝支所金融課
- 一般職 河崎 昭宏
新部署：羽合支所金融課
旧部署：河北支所金融課
- 一般職 上蘭 和真
新部署：大栄支所共済課
旧部署：久米支所共済課
- 一般職 中本 葉月
新部署：羽合支所組合員課
旧部署：店舗事業部直販課

収穫感謝大農業祭！各地区日程について

テーマ「令和元年！地域とともに！自然の恵みに感謝！」

開催日	地区（支所名）	開催場所
10月26日（土）	湯梨浜地区（東郷・羽合・泊）	羽合支所構内
11月2日（土）	琴浦地区（東伯・赤碕）	東伯支所構内
11月2日（土）	三朝地区（三朝）	三朝支所構内
11月17日（日）	北栄地区（北条・大栄）	大栄支所構内
12月1日（日）	本所・倉吉地区（本所・河北・倉吉・大鴨・久米・関金）	本所構内

税務署による決算書説明会の開催について

地区	消費税申告書説明会		決算説明会		問い合わせ先
	日時	場所	日時	場所	
倉吉	11月8日（金） 午後1時30分～	本所第3会議室	12月16日（月） 午後3時～	本所大会議室	問い合わせ先 倉吉税務署 26-2741
泊・東郷			12月10日（火） 午後1時30分～	東郷支所会議室	
羽合			12月10日（火） 午前10時～	羽合支所会議室	
北栄	11月7日（木） 午後1時30分～	大栄支所会議室	12月13日（金） 午後1時30分～	大栄支所会議室	
琴浦			12月11日（水） 午後1時30分～	赤碕支所会議室	

今年度は税改正に伴い、通常の決算説明会とは別に、課税農家等を対象とした消費税申告書の記載についての説明会を行います。

※都合の悪い方はどの地区に参加していただいても構いません。

Aコープからのお知らせ

琴浦ほこてんピチパル商店街にAコープ赤碕店が協賛出店します！

ぜひお越しください！

日にち：10月27日（日）

場所：琴浦町赤碕 駅前通り

ガスファンヒーター無料レンタル実施中!!



☆ガスファンヒーター3つの特長☆

- ◎スピード暖房……スイッチオン、5秒で温風。足元からお部屋全体を暖めます。
- ◎給油の手間なし……軽量でコンパクト。燃料補給や片付けの手間なし。
- ◎臭いをカット……気になるニオイもほとんどありません。

ガスファンヒーターであったか暖房!

- レンタル期間 令和元年11月～令和2年5月（7ヶ月間）
- シーズン中はお得なファンヒーター割引料金を適用!

（お問合せ先）
株式会社JA中央サービス LPガス課
TEL:0858-47-0220

JA鳥取中央
葬祭センター
TEL (0858) 47-0983
FAX (0858) 47-0981
0120-80-9831 通話料無料
24時間受付



メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL (0858) 47-4300
FAX (0858) 47-4320



メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL (0858) 48-2100
FAX (0858) 48-2101



メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳方282-13
TEL (0858) 53-1184
FAX (0858) 52-3943



人と地球に優しく美味しい作物を

くわだ まさのり
桑田正教さん(74歳) 倉吉市黒見

今回は、旬鮮プラザ満菜館にナスやキュウリ、唐辛子などを出荷されている桑田正教さんをご紹介します。

桑田さんはJ Rを退職後に本格的に農業に取り組まれて20年余り。人体と地球環境に優しく、美味しい野菜や米作りができる農業を目標に励んでこられました。そんな桑田さんのこだわりは土作りにあります。乳酸菌を主体とした微生物を使い、土壌の有機物を発酵させ分解することで、化学肥料や農薬を低減した土作りを行います。それにより作物の芯が強く倒伏しにくくなり、さらにカルシウムとミネラルが豊富で、美味しく栄養価の高い野菜やお米ができて上がるそうです。

「やはり我が家の野菜や米を食べて『美味しい!』と言っていただくのがありがたく、やりがいを感じますね」とこやかに語る桑田さん。出荷者名(桑田満里子)やシールを覚えて購入されるお客様も多く「桑田さんの(作物)から離れられんわ」とおっしゃる熱烈なファンもいらっしゃるそうです。そんなファンの為に、桑田さんが心がけているのが基本的に「値段を変えないこと」。出荷数や好不況に関係なく年中同じ価格で供給することが信用や信頼を高め、その美味しさで新たなファンを獲得しているのだと感じました。

おすすめの食べ方を伺うと「野菜は栄養的にも皮ごと食べるのが美味しい食べ方ですね。キュウリの漬け物は1.3~1.4%の塩分でビニール袋に入れて、冷蔵庫で半日~1日位で美味しくなります」との事です。

「忙しくて趣味のカラオケや魚釣りにもなかなか行けませんが、身体に無理がかからぬようにして、一日でも長く農業を続けていきたい」と願う桑田さん。これからも元気で頑張ってください。

ここで満菜館の正木店長からひとこと「10月の26・27日に収穫祭を行います! 色々な企画のほかに秋冬野菜や新米など多数が出揃いますので、皆様ぜひ満菜館にお越しくださいませ!」



満菜館 誕生祭を行います!

11月23日(土)・24日(日)

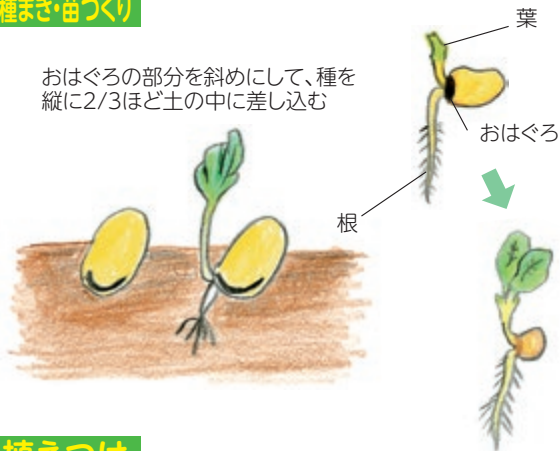
多くのお客様のご来店を
お待ちしております!



あなたもチャレンジ! 家庭菜園 ソラマメ

種まき・苗づくり

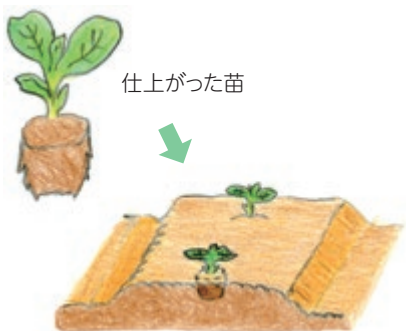
おはぐろの部分斜めに、種を縦に2/3ほど土の中に差し込む



植えつけ

仕上がった苗

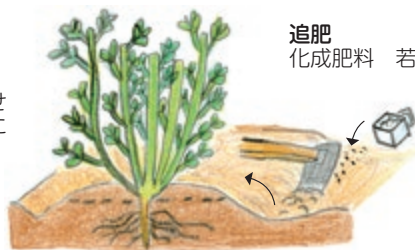
本葉2枚のころ本畑に植えつける。大きくなりすぎると植え傷みが大きい(マルチのイラストは省略)



土寄せ・追肥

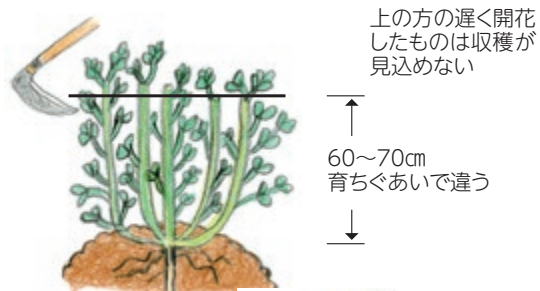
株元へ土を寄せて倒れないようにする

追肥
化成肥料 若干



剪 葉

春になって茎葉が伸びすぎると倒伏のおそれがあるので、その場合は上のほうを刈り取る



収 穫

さやが下に垂れてくる



JAからのお知らせ

**9月9日
ローンセンターが
オープンしました!**

ローンセンターは地域住民が相談しやすい環境をつくり、地域に根差したセンターを目指します。

住宅の新築、増改築またはリフォーム、お車の購入時、お子様の進学時など、どなたでもお気軽にご相談ください。

営業時間:

8時45分~17時05分
(休業日 土・日・祝)

TEL:0858-24-6427

FAX:0858-24-6435



スタッフ一同お待ちしております!

表紙の写真説明



写真左から

※担当事務局

まえ た ちや
前田知也さん(46)・真山一郎さん(45)
やま だ たかし
山田孝志さん(55)・池田晃広さん(34)
たけもと まさとし
※竹本勝俊さん(38)・信本年宏さん(59)
くまざき たかし
熊崎 隆さん(44)・中島康浩さん(39)

今回の表紙はJA鳥取中央青壮年部
琴浦支部のみなさん! 部員で管理して
いるひまわり畑でスクラムを組んでの
一枚となりました♪東伯支部と赤碕支
部が合併し、今年の2月に誕生した琴
浦支部では、地元の子供たちとの田植
体験や、ひまわりの種から採れる油を
使ったお菓子作りなど食農教育にも力
を入れています。梨、ブロッコリー、畜
産と様々な農家が所属しているため、
横のつながりが増えることも琴浦支部
の魅力だそう! たくさんのひまわりと
笑顔が満開の撮影会になりました★

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

落ち込んだ時の
対処法

を教えてください。

■落ち込んだ時は、毎日会っても話題が付きにくい友人とおしゃべりしてグチを聞いてもらうこと。
(亀合さん)

■汗をかいて頭の中をまっさらにする。(池本さん)

■落ち込んだ時の対処法は、花を生けることです。かつこいいからという安易な理由で始めた生け花もすっかり生活の一部です。
(ゆんゆんさん)

■スマホに一言日記をつけているので、嫌な事があつたら日記に全部書きます。落ち込んだら寝るのが一番です。
(りらちゃんさん)

■私は落ち込んだ原因を分析します。自分だけの問題であっても、他人が関係している場合でも公平に、冷静に分析し、考えを整理して、次の行動に活かしていきます。
(金田さん)

■土いじりをして、黙々と草むしりして汗をかいながら、温泉に行つて、ゆったり足を伸ばし肩までつかつて極楽気分を味わつて気分をリフレッシュしていく事です。
(ぽひちゃんさん)

■大好きな有名人の名言集を見ることがです。元気ができます。
(きんぎらぼしGさん)

■落ち込んだ時は、会う人、会う人、みんなに話して落ち込んだ気持ちを分けあたえる(?)ようにしています。おかげで自分自身のダメージも少ないみたいです。
(たいやきさん)

■大好きなチョコレートを食べる。
(木村さん)

■ヘッドフォンを付けて大音量で音楽を聴きます。1時間後には頭スッキリです。
(全身打撲さん)

■落ち込んだ時は、妻のつくった旬の野菜料理を肴に一杯飲んで、ほろ酔い気分です。「明日は明日の風が吹く」と居直つて寝てしまふ。これに尽きます。
(前田さん)

■「ホッホ、ハハハ」と笑い、ヨガ体操をして、もやもやをふぎとばします。
(宮川さん)

【次号のお題】

「諦めなければ良かったなあ」と思う事」

という事で、次号のお題は「諦めなければ良かったなあ」と思う事」を大募集です。人生諦めが肝心だとよく言いますが、もし、あの時に諦めず続けていたら今頃は...なんて思うことはありませんか? みなさんの「諦めなければ良かったなあ」と思う事を待ちしております。

暮らしのうた川柳

課題「運」

鈴木 公弘 選

この一手一か八かの運任せ
朝刊の今日の運勢まずは見る
ガラポンは外ればかりの球を出す
二十万円運が邪魔して程遠い
金運が上がりますよう神頼み
諦めず運切り開くのは自分
平凡な日々を過ごせる運の良さ
充実の日が幸運呼びに行く
開運のパワースポット駆け巡る

倉吉市	石田 穂子
湯梨浜町	志田美智子
北栄町	岩間 恭子
倉吉市	鳥飼寿々子
北栄町	河本裕美子
倉吉市	山崎恵美代
北栄町	鈴木 知子
湯梨浜町	和田 三郎
北栄町	西村奈保子

【今月の佳吟】

努力せず運が悪いとあきらめる

倉吉市 堀 かずこ

(評) 運という言葉は辞書で調べてみると、人の力ではどうにもならない巡り合わせ(天運、吉凶の現象)とか、よい巡り合わせ(幸運)などとして書いている。本人が決めることのできない万物支配の法則である。占いに似て非なる事を指す。人間は直面する出来事に対して運を結びつけて、喜んだり嘆いたりする。しかし、運をどう考えるかは本人の気持ち次第という面があるのも確かだから、むしろ、一定の状態が目の前に現れているとしても、あれこれ詮索して発展させずに、そのまま受け止めた方がよいと、私は思う。
(投句総数68)

※次号の課題は「月」です。締切10月23日(水)必着

住所、氏名、雅号もフルネームをご記入下さい。電話番号、作品1人三句以内を裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。

◆今後の課題「夜」 締切11月15日(金)予定



小田 秀 料理探究家

ヘルシー! おしゃれ♥なCaféレシピに定評がある。
安全安心な食材を用いた、健康を意識した料理を探究中。料理教室を開催している。管理栄養士、サプリメントアドバイザー、健康運動指導士などの資格を持つ。

木々の葉も色づき、秋空高くさわやかな好季節になりました。通年手に入るアボカドですが、1年を通して産地や味の特徴が変わります。秋冬限定のアボカドを使った簡単チーズ焼きをご紹介します。

アボカドとエビのマヨチーズ焼き

ベストな組み合わせのアボカド、エビ、チーズ! ソースがやさしいお味です♪ お店のようなアボカド料理を是非ご家庭でお試ください。

■材 料(4人分)

アボカド……………2個	※ 牛乳……………大さじ6
エビ……………4尾	マヨネーズ…………大さじ2
塩……………少々	塩、こしょう…各少々
白ワイン……………小さじ1	ピザ用チーズ…………40g
マッシュルーム(白)…12個	ピンクペッパー…適宜
ベーコン……………4枚	イタリアンパセリ…適宜
ミニトマト……………4個	

■作り方

- ① アボカドは縦半分に切って、種と皮を除き、3cm長さ、1cm幅に切る。エビは皮をむき、背わたを取り塩をして白ワインで酒蒸しにする。マッシュルームは石づきを除き、4つ割りにする。ベーコンは1cm角に切る。
- ② ボウルに※を合わせ、①を加えてざっくりと和える。耐熱容器に入れ、ミニトマト、チーズをのせる。オーブントースターで12～15分焼き色がつくまで焼き、ピンクペッパー、イタリアンパセリをトッピングする。



【お願い】

片面全てにのりを付け、“**全面密着**”でご投函していただきますようお願いいたします。

※「のりしろ」部分に空洞があった場合、郵便ハガキとして受理されない場合がございますので、ご注意ください。

折り

のりしろ

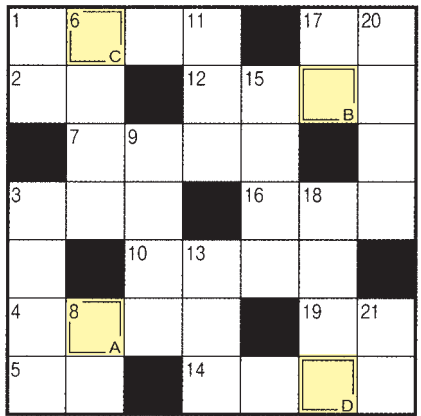


アタマの体操 クロスワードパズル

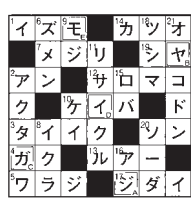
今月のプレゼントは
Aコープマーク品



二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A	B	C	D



9月号の答え
ジャガイモ

タテのカギ

- 1 ピーヒャララと吹きます
- 3 ご指導ご—のほどよろしくお願いします
- 6 車を運転するのはドライバー、バイクの場合は
- 8 日本人の主食です
- 9 ピサの斜塔がある国
- 11 穂が美しい野草
- 13 大きく立派な家のこと
- 15 彼は上司にも—置かれる存在だ
- 17 生兵法は大—のもと
- 18 果物のこと。和食のコースでデザートをこう呼ぶことも
- 20 映画や小説の大まかな内容のこと
- 21 富有、次郎などの品種があります

ヨコのカギ

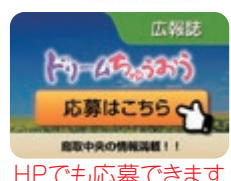
- 1 ボジョレー・ヌーボーを輸出する国
- 2 沖縄の海にいるマンタもこの仲間
- 3 アルファとガンマの間です
- 4 1つのコンセントに多くの機器をつなぐ—配線
- 5 マニキュアを塗る物
- 7 とても良いとされるおみくじの運勢
- 10 不要な部分を省いて描きます
- 12 灰皿にたまる物
- 14 結婚式を行うこと
- 16 カエデの別名です
- 17 化粧水や乳液でスキン—をした
- 19 絵を描く職業の1つ

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 10月28日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう10月号」良かった記事は？(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| ☐ 表紙 | ☐ 中部農業みらい宣言 |
| ☐ 特集 | ☐ 直売所探検隊 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ 女性会・青壮年度の活動紹介 | ☐ 読者からのお便り紹介 |
| ☐ 地域情報発信室 | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ ～次代を担う～&農の匠からのメッセージ | ☐ 旬をたべちゃおう!おうちでごはん! |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D

正解者の方には、抽選で「Aコープマーク品」をプレゼント致します。

●次号のお便りのお題「諦めなければ良かったなあ～と思う事」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

(ペンネーム:)

郵便はがき



6	8	2	8	7	9	0
---	---	---	---	---	---	---

倉吉市越殿町1409
鳥取中央農業協同組合
総務部 広報課 宛

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。